

中央図書館

おひざにだっこのおはなし広場

時2月18日(水) 午前11時
場tette3階「たたみルーム」
定30人

内おはなしの会「ラ・ポム」によるお話会

こども読み聞かせ会

時2月28日(土)、3月14日(土)
午後2時30分

場tette2階「こどもライブラリー」
定20人

内読み聞かせの会ポケットによるお話会

問中央図書館(75)3309

長沼図書館

すくすくタイム

時3月11日(水) 午前10時30分

内絵本の読み聞かせ、わらべうた、手遊びなど

問長沼図書館(67)2138

岩瀬図書館

おはなしのつどい

時2月21日(土)、3月14日(土) 午前10時30分

内絵本の読み聞かせや手遊びなど

ちいさなおはなしのへや

時3月4日(水) 午前10時30分

内絵本の読み聞かせ、わらべうた、手遊びなど

問岩瀬図書館(65)3549

献血にご協力を

時2月22日(日) 午前10時~午後4時
場イオンタウン須賀川(古河105)

問健康づくり課(88)8125



古川節子さん

(小中・大正14年12月6日生まれ)

中山みさをさん

(下小山田・大正14年12月15日生まれ)

要介護認定者の各種控除証明書

所得申告のときに次の証明書を提示すると、各控除が受けられます。必要な人は、長寿福祉課に申請してください。

おむつ代医療費控除確認書

介護保険要介護認定用の主治医意見書により、該当の有無を確認します。※尿失禁があっても、要介護認定用の主治医意見書に記載がない、または寝たきり度が基準に満たないときは交付できません。

障害者控除対象者認定書

次の全ての要件を満たす人に交付

▶満65歳以上で、介護保険の要介護または要支援認定を受けている人

▶介護保険の認定調査票や主治医意見書で、日常生活自立度の判定が一定基準以上の人

▶身体障害者手帳などを持っている人

※要介護・要支援認定を受けていても対象にならないときがあります。

申請に必要な物 介護保険被保険者証または要介護認定・要支援認定等結果通知書

※各種証明書の発行には約1週間掛かります。

問・問長寿福祉課(88)8117

就学援助制度

小・中・義務教育学校への就学が経済的に困難な児童・生徒の保護者に、次の費用の一部を援助します。

内学用品費、通学用品費(第1学年を除く)、新入学児童・生徒の学用品費など(入学前に支給を受けた人を除く)、校外活動費、修学旅行費、給食費、生徒会費、PTA会費、クラブ活動費など

※認定には所得基準があり、世帯の収入や家庭の状況などを基に、毎年度判定します。

令和8年度分の申請 通学する学校を通して申請してください。

詳しくは、学校教育課または各学校にお問い合わせください。

問学校教育課(88)9168

アリーナ60分・90分プログラム
(3月)

チアヨガセラピー(60分)

時3月3日(火) 午後7時~8時

定20人

講師 コネル・トレイシーさん

申込期間 2月11日(水・祝)~25

日(水)

太極拳(90分)

時3月14日(土) 午前10時~11時30分

定30人

講師 湯田ヨシ子さん

申込期間 2月11日(水・祝)~3月7日(土)

コアトレーニング(90分)

時3月18日(水) 午後7時~8時30分

定30人

講師 大河原里美さん

申込期間 2月11日(水・祝)~3月11日(水)

円谷幸吉メモリアルアリーナ

内市内在住または在勤、在学の15歳以上の人(中学生を除く)

申込用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて円谷幸吉メモリアルアリーナにお申し込みください(電話予約可)。

¥200円

問円谷幸吉メモリアルアリーナ(76)8111

ノルディックウォーキングで健康になろう

時3月7日(土)・21日(土) 午前10時~正午

場緑のスポーツエリア 定15人

¥500円(ポールの貸し出し無料)

問・問福島空港公園事務所(89)1766

公立岩瀬病院「健康教室」

時2月16日(月) 午前11時30分~午後0時10分

場公立岩瀬病院

内医師、看護師、理学療法士、歯科衛生士による糖尿病の知識を深める講演

問公立岩瀬病院(75)3111

親子スポーツリズムトレーニング

時3月7日(土) 午前10時~11時30分

場円谷幸吉メモリアルアリーナ

内市内在住または在勤の4歳~小学2年生の親子

定20組(子ども1人に付き保護者同伴)

申込用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて円谷幸吉メモリアルアリーナにお申し込みください(電話予約可)。

申込期間 2月10日(火)~28日(土)

¥500円(1組)

問円谷幸吉メモリアルアリーナ(76)8111

後期高齢者医療保険「医療費のお知らせ」を郵送

県後期高齢者医療

広域連合では、病院などで診療を受けた

日数(回数)や医療費などを記載した「医療費のお知らせ」を毎年1回郵送しています。

今年は2月下旬から順次発送しますので、不明な点や誤りがあったときはお問い合わせください。

問後期高齢者医療保険医療費のお知らせセンター(0120(101)622

健康啓発イベント「意外に知らない、カラダのこと」

3月の女性の健康週間と自殺対策強化月間に合わせて、様々な体験イベントを開催します。

時3月7日(土) 午前10時~午後1時
場tette1階「でんぜんホール」

内●自律神経チェック ●マッサージ体験 ●体組成測定 ●乳がん触診モデル体験 ●関連本の紹介など

他3月中は、女性の体や心の健康に関する図書などをtetteに掲示します。

問健康づくり課(88)8123

中央図書館(75)3309

市の財政状況を家計簿に例えてお知らせします

市では、効果的で効率的な市政運営を目指して「市集中改革プラン」に取り組んでいます。今回は、市の財政状況を「家計簿」に例えて解説するとともに、プランの取り組み内容をお知らせいたします。

令和6年度市一般会計歳出決算額376億円を、1年間の支出376万円の家計に例えました。

※年の支出合計3,760,000円÷12カ月=月の支出合計313,000円

毎月の収入

●給料(市税、国・県支出金など) 282,000円

月の収入合計 282,000円

毎月の支出

●食費など(人件費) 54,000円(17.2%)

●医療費など(扶助費) 73,000円(23.3%)

●借金返済(公債費) 30,000円(9.6%)

●光熱費・被服費(物件費) 41,000円(13.1%)

●車や家具の修理など(維持修繕費) 4,000円(1.3%)

●町内会費など(病院、消防、ごみ処理に対する負担金など) 44,000円(14.1%)

●自宅改築・補修費(投資・出資金など) 30,000円(9.6%)

●子どもへの仕送り(特別会計歳出金) 22,000円(7.0%)

●貯金(普通積立金) 2,000円(0.6%)

●クレジットカード当月利用額(繰越金) 13,000円(4.2%)

月の支出合計 313,000円

収入と支出の差額

収入額282,000円-支出額313,000円

=△31,000円の赤字

赤字の補填分

●銀行から借金(市債)

16,000円

●貯金の引き出し(基金繰入)

15,000円

1年間の赤字額

借金総額

16,000円×12カ月=192,000円

貯金の引き出し総額

15,000円×12カ月=180,000円

1年後の借金額と貯金額

借金総額(市債残額)

3,968,000円

貯金残高(基金残高)

163,000円

市集中改革プランの取り組み内容

計画期間 令和7年度から令和9年度までの3年間

計画目標 ●財布に余裕を作る(支出額を軽減させる) ●貯金を増やす(基金の積み立てを増加させる)

取り組み

▶公共施設の統合 維持管理費などの削減のために、施設の統合や休止、廃止をする

▶休館や開館時間の変更 公共施設などの休館日を増やしたり、開館時間を短くしたりする

▶使用料や手数料の改定 施設を維持していくために、施設の使用料などを値上げする

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします